

○肺炎球菌ワクチン接種費用の助成

肺炎球菌によって起こる病気の発生や重症化を防止する肺炎球菌ワクチンについて、70歳以上の方を対象に、予防接種費用の一部を助成しました。

○妊婦検診公費負担を拡大

妊娠中の方および胎児の健康管理と経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査、B群溶血性連鎖球菌検査、超音波検査の公費負担を拡大しました。

個性を伸ばす教育と文化を  
育てるまちをつくる

すべての市民が、それぞれに合った内容、手段、方法で生涯にわたって学習できるような環境づくりを進めます。

○小・中学校施設整備事業

教育環境の向上を図るため、泉小学校および荒木小学校の屋内運動場耐震補強改修工事、西小学校および太田東小学校校舎外部改修工事などのほか、全小・中学校の特別教室に暑さ対策として扇風機を設置しました。

○子ども大学を開校

子供たちの知的好奇心を刺激し、学びの機会を提供する「子ども大学ぎょうだ」を埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して開校。子供たちは、「はてな学」「ふるさと学」

「生き方学」の3分野にわたり、大学教授や学芸員などのスペシャリストらの指導で、アニメーションができるしくみを学んだり、勾玉まがたまなどのものづくりを体験しました。



「子ども大学ぎょうだ」で友達と楽しく学ぶ子供たち

産業を振興し、  
豊かなまちをつくる

生産性の高い農業の振興と魅力的な商店街の形成や工業の高度化を図り、活力にあふれるまちづくりを進めます。

○軽トラ朝市で地産地消

地元で生産されたものを地元で消費する地産地消を促進するため、農家の方が作った野菜などを軽トラの荷台に積

み、直接販売する軽トラ朝市を開催しました。

○田んぼアート米づくり体験事業

米作振興や農業への理解・関心を深めてもらうため、県産米の「彩のかがやき」や「古代米」を利用し、小説「のぼうの城」の主人公・のぼう様と忍城の田んぼアートを実施しました。

○B級グルメで行田をPR

フライとゼリーフライの全国ブランド化を目指し、第3回行田市B級グルメ大会を開催しました。



約8万人が来場した第3回行田市B級グルメ大会

○忍城おもてなし甲冑隊を結成

小説や映画で一躍注目を集めている「のぼうの城」により、観光客が増えて

いることから、行田を訪れる方が一層歴史に親しみを持てるよう、成田家の武将たちをモデルとした「忍城おもてなし甲冑隊」を結成しました。同甲冑隊は本市のイメージアップに向けたPR活動や観光情報の発信などを行っています。

心ふれあう  
まちをつくる

市民参加を積極的に促進するとともに、みんなで助け合う心豊かなまちづくりを進めます。

○第5次総合振興計画を策定

本市のまちづくりの方向性を定めるとともに、市が行うすべての施策の指針となる第5次行田市総合振興計画（計画期間：平成23年度から平成32年度まで）について、市民ニーズに即した実効性の高い計画とするため、計画立案の段階から多くの市民参加をいただきながら策定を進めました。

○行田市民便り帳の製作

市役所での各種手続きや施設案内などの行政情報をまとめた行田市民便り帳を製作し全戸配布しました。これは、印刷から発行に要する経費を広告料で賄い、市の費用負担を伴わない官民協働事業として実施しました。